

# 現代ガラス 素材との対話 Contemporary Glass Art : Dialogue with Materials

ガラスの歴史は古代までさかのぼります。ガラスは、食器や花瓶あるいは装飾品など、用途がある物の素材として長く親しまれてきましたが、現代の作家たちは新たに表現のための素材としてのガラスに注目したのです。

戦後、ボヘミアン・ガラスの伝統が名高いチェコスロヴァキア（当時）では、ガラス造形教育が盛んになりました。作家たちは伝統にとらわれない、ガラスによる立体造形芸術を目指し、それを「ガラス彫刻」と呼びました。また1960年代、アメリカでは「スタジオ・ガラス運動」が起りました。作家は、スタジオ（工房）に小型の溶解炉を設置することで、デザインから仕上げまでを手がけるよ

うになったのです。制作をめぐる様々な動きを背景とし、ガラスへの実験的な取り組みや個性的な表現が世界的に多く見られることとなります。

「ガラス」という素材と向きあい、新たな関係を模索する中で生まれた作品は、私たちにガラスの面白さや可能性を伝えてくれます。本展では、チェコのリベンスキー、スタジオ・ガラス運動の提唱者リトルトンをはじめとする国内外の作家の作品を紹介します。彼らが現代的なまなざしによって見出したガラスの新たな魅力を、戦後の個性豊かな作品の数々を通してご覧ください。

No.	作家名	作品名	制作年	材質：技法
1	インゲボリィ・ルンディーン	花器・りんご	デザイン：1957	ガラス：宙吹き
2	ベルト・フレインス	丸める	1988	ガラス：板ガラス変形
3	ベルト・フレインス	張る	1987	ガラス、ワイヤー：板ガラス変形
4	ベルト・フレインス	石と水と柔らかなガラス	1987	ガラス、御影石：スランピング
5	マテイ・ネグレアヌ	星の伝説	1988	ガラス、鉛箔：カット、接合、エングレーヴィング
6	マテイ・ネグレアヌ	星の伝説	1988	ガラス、鉛箔：カット、接合、エングレーヴィング
7	スタニスラフ・リベンスキー／ヤロスラヴァ・プリフトヴァ	接触	1985	ガラス：鑄造
8	チェスラフ・ズベール	無題	1988	ガラス：ハンマーによるカット、研磨、サンドブラスト、着色
9	チェスラフ・ズベール	無題	1988	ガラス：ハンマーによるカット、研磨、サンドブラスト着色
10	モーナ・モーラレス＝シルト	花器	1960年代	ガラス：被せガラス、カット
11	スヴェン・パルムクヴィスト	鉢・ラヴェンナ	1952	ガラス：ラヴェンナ技法
12	ヤン・ゾリチャック	天上の花 8077	1988	ガラス：エナメル彩、溶接、カット、研磨
13	ヤン・ゾリチャック	宇宙からの使者V	1984	ガラス：薄板ガラス、金属酸化物によるコーティング、溶接、カット、研磨
14	イヴァナ・シュラームコヴァ	ダチョウ	2002	ガラス：キャスト、研磨
15	ハーヴィー K. リトルトン	向かい合う放物線の形	1981	ガラス：被せガラス、カット
16	ハーヴィー K. リトルトン	切断された青い円盤	1981	ガラス：被せガラス、カット
17	ジェイ・マスラー	街景	1982	ガラス：カット、サンドブラスト、着色
18	デイル・チフリー	海の形	1989	ガラス：宙吹き
19	トゥーツ・ジンスキー	「アフリカの夢」シリーズ	1984	ガラス：押し出し成形による繊維状のガラス溶接
20	トゥーツ・ジンスキー	「アフリカの夢」シリーズ	1984	ガラス：押し出し成形による繊維状のガラス溶接
21	トゥーツ・ジンスキー	ティエラ・デル・フエゴの連作	1988	ガラス：押し出し成形による繊維状のガラス溶接
22	エミリー・ブロック	セントラル・ダイナー	1991	ガラス、部分的に石と金属：フュージング、スランピング、エナメル焼付、ランプワーク
23	ジョーイ・カークパトリック／フローラ C. メイス	フルーツの静物	1994	ガラス：宙吹き、ガラス粉溶着による着色
24	藤田喬平	魂	1988（昭和63）	ガラス：被せガラス、宙吹き

No.	作家名	作品名	制作年	材質：技法
25	家住利男	P.040901	2001（平成13）	板ガラス：接着、ハンド・グラインダーによる彫刻、研磨
26	塩谷直美	月の空	2001（平成13）	ガラス：キャスト、サンドブラスト、研磨
27	米原真司	静かな赤	2001（平成13）	ガラス：被せガラス、宙吹き、ピックアップ、サンドブラスト、エッチング
28	扇田克也	アメノヒモアル	1991（平成3）	ガラス：キャスト、サンドブラスト
29	扇田克也	ワタシノアヲゾラ	1991（平成3）	ガラス：キャスト、サンドブラスト
30	高橋禎彦	花のような	2002（平成14）	ガラス：被せガラス、宙吹き、研磨